

令和8年5月期 業務実績報告書（経営総務課）

一般事項

1 水道料金調定関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較(C-B)	F 対前年比較(D-B)
1 調定件数	件	30,154	60,210	60,200	60,445	10	△ 235
2 調定量	m ³	620,698	1,188,938	1,181,700	1,204,350	7,238	△ 15,412
3 調定料金(税抜)	円	190,113,565	367,563,623	366,500,000	371,359,767	1,063,623	△ 3,796,144
4 口振加入件数	件	24,510	48,960	-	49,287	-	△ 327

2 下水道使用料調定関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較(C-B)	F 対前年比較(D-B)
5 調定件数	件	19,540	39,126	39,400	38,927	△ 274	199
6 調定量	m ³	392,171	762,756	760,900	764,872	1,856	△ 2,116
7 調定料金(税抜)	円	81,975,499	160,017,693	159,400,000	160,243,683	617,693	△ 225,990

3 給水業務関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
8 給水人口	人	69,576	-	71,145	△ 1,569
9 給水件数	件	29,980	-	30,124	△ 144
10 開栓処理件数	件	211	663	697	△ 34
11 閉栓処理件数	件	238	507	493	14
12 給水工事設計審査	件	21	52	46	6
13 給水工事竣工検査	件	28	68	68	0
14 経年メーター交換	件	263	437	531	△ 94
15 メーター口径変更	件	4	5	6	△ 1
16 督促状発送数	件	1,301	2,702	2,786	△ 84
17 月末停止件数	件	151	-	128	23

4 排水設備業務関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
18 排水設備工事確認申請	件	13	32	36	△ 4
19 排水設備工事完了検査	件	18	35	32	3

5 水道料金徴収関係

項目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月末未収額	D 収納率	対前年比(B-D)
20 当年度分	217,682,772円	46.16%	219,606,503円	46.24%	△0.08%
21 過年度分	6,292,796円	96.82%	5,972,675円	96.99%	△0.17%
22 計	223,975,568円	-	225,579,178円	-	-

6 下水道使用料徴収関係

項目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月末未収額	D 収納率	対前年比(B-D)
23 当年度分	105,566,268円	40.03%	105,657,898円	40.06%	△0.03%
24 過年度分	4,375,074円	98.59%	4,243,345円	95.84%	2.75%
25 計	109,941,342円	-	109,901,243円	-	-

7 受益者分(負)担金徴収関係

項目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月末未収額	D 収納率	対前年比(B-D)
26 当年度分	0円	-	0円	-	-
27 過年度分	1,383,030円	5.62%	1,288,400円	5.03%	0.59%
28 計	1,383,030円	-	1,288,400円	-	-

特記事項

1. 5月期の経営状況

(1) 予算執行状況等について

【水道事業】

ア 収益的収支

当期の給水収益は209,125千円(税込)で、前月期に比べて13,930千円の増、対前年同月比では1,941千円の減となっています。営業収益は209,485千円、営業外収益は補助金や事務手数料など220,700千円を執行しました。当期の営業費用は原水及び浄水費や配水費など84,466千円、特別損失として水道料金減額分4千円を執行しました。

イ 資本的収支

当期の収入は、水道加入金396千円の執行となりました。支出は、建設改良費として事務費2,839千円を執行しました。

【下水道事業】

ア 収益的収支

当期の下水道使用料は90,122千円(税込)で、前月期に比べて4,276千円の増、対前年同月比では101千円の減となっています。営業収益は90,128千円、営業外収益はその他雑収益501千円を執行しました。

当期の営業費用は処理場費や管渠費など84,752千円、特別損失として下水道料金減額分6千円を執行しました。

イ 資本的収支

当期の支出は、建設改良費として事務費2,849千円を執行しました。

2. 今月の出来事

(1) 「市民参加の新たな森林づくり」植樹祭への参加

5月24日(日)「市民参加の新たな森林づくり」植樹祭が東和町米谷字朝田貫地内で開催されました。

東和みどりの少年団の子供たちや市内外の企業などから134名が参加され、上下水道部からは職員2名が参加しました。

この植樹祭は、環境と産業が共生する持続可能なまちづくりへ向けて、地域の子供たちなどに森林や林業への理解を深めてもらう機会として、植林活動を実施しております。

植林活動は水の循環において重要な役割を果たすことから、上下水道部としても、水道水の元となる清らかな水を育む活動へ積極的に参加してまいります。



【少花粉スギの苗木 植樹の様子】

(2) 給水拠点設置訓練の実施

令和8年度5月期の給水拠点設置訓練は、5月12日(火)に東和総合支所、同月26日(火)に中田総合支所を会場に実施いたしました。

災害が発生又は災害が発生するおそれがある場合において、迅速に災害応急対応が行えるよう日々訓練することが重要であります。

給水拠点設置については、災害時の必要に応じ、各総合支所、消防本部及びお客さまセンターの11箇所を給水拠点とし、給水タンクを設置することとしております。

両日ともに、災害時における応援協力に関する協定書を締結した企業や各総合支所職員などの参加のもと、給水タンクの組立や使用方法の確認を行いました。



【訓練の様子】

令和8年5月期 業務実績報告書（水道施設課・下水道施設課）

水道施設課

下水道施設課

経営分析の状況

◎ 配水量の状況

(単位: m³)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	計画累計 (C)	前年累計 (D)	比較 (E)	
					対計画 (B)-(C)	対前年度 (B)-(D)
総取水量	794,761	1,567,614	1,641,130	1,637,523	△ 73,516	△ 69,909
総配水量	742,462	1,455,880	1,468,580	1,523,796	△ 12,700	△ 67,916
1 有効水量	648,567	1,248,968	1,258,540	1,268,585	△ 9,572	△ 19,617
(1) 有収水量	625,131	1,197,831	1,190,700	1,213,251	7,131	△ 15,420
(2) 無収水量	23,436	51,137	67,840	55,334	△ 16,703	△ 4,197
2 無効水量	93,895	206,912	210,040	255,211	△ 3,128	△ 48,299
(1) 漏水量	93,597	206,576	208,800	254,956	△ 2,224	△ 48,380
(2) その他無効水量	298	336	1,240	255	△ 904	81
3 有収率	84.20%	82.28%	81.08%	79.62%	0.01	2.66%

※ 当月期の最大配水量は、5月6日（金）に記録した【25,312m³】です。

◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
取水施設整備事業	2	61,894	0	0	0	0	61,894	0.0%
浄水施設整備事業	2	1,667,453	1	1,642,883	0	1,234	23,336	98.6%
配給水施設整備事業	33	892,610	0	26,333	0	6,228	860,044	3.6%

※ 件数及び金額は、工事+委託（事務費・人件費含む。）の合計です。

特記事項

1 浄水場施設見学

5月から小学校による浄水場施設見学が始まり、13日の津山小学校児童による大萱沢浄水場の施設見学を皮切りに、今月は7校が来場しています。施設見学は保呂羽浄水場に加え、大萱沢浄水場においても施設見学を実施しており、市内18の小学校から482名の児童の来場を予定しています。



【大萱沢浄水場見学の様子】



【保呂羽浄水場見学の様子】

保呂羽浄水場は、現在、再構築事業による改修工事であることから、関係する業者との調整を密に行いながら、今後も安全面を考慮し、事故の無いよう施設見学を行っていきます。

2 合ノ木・大綱木浄水場取水口清掃

5月13日に合ノ木・大綱木浄水場の取水口清掃を実施しました。

大綱木浄水場は、昨年度記録的な猛暑と雨不足により取水が不可能となり、14日間にわたり約78m³の運搬給水を実施しています。

今年度も猛暑が予想されていることから、水量等について注視していきます。



【取水口清掃の様子】

◎ 漏水調査結果（累計）

施設	件数	漏水量 (m ³ /h)
配水管	7	2.570
付属施設	0	0.000
給水装置	18	4.140
計	25	6.710

【漏水調査結果：5月】

- 推定漏水量 2,480m³/h
- 推定効果額 約581千円
- 推定効果額算定
 - ・ R6年度給水原価 314.78円
 - ・ 5月推定漏水量 4,230m³/h
 - ・ 2,480m³/h × 24h × 31日 × 314.78円

経営分析の状況

◎ 処理水量の状況

(単位: m³)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	前年累計 (C)	比較 (D)	備考
				対前年度 (B)-(C)	
公共下水道(迫・中田・登米・南方)	242,287	471,137	471,601	△464	1処理場
特定環境保全公共下水道	52,024	101,142	104,049	△2,907	3処理場
米谷・錦織処理区	9,546	18,794	20,262	△1,468	
豊里処理区	30,922	59,856	59,282	574	
津山処理区	11,556	22,492	24,505	△2,013	
流域関連特定環境保全公共下水道(石越)	11,178	22,349	22,575	△226	
農業集落排水	111,903	211,013	219,194	△8,181	24処理場
迫地区	8,268	15,879	16,604	△726	
東和地区	2,614	5,112	5,317	△205	
中田地区	30,508	59,192	61,269	△2,077	
豊里地区	1,696	3,199	3,972	△773	
米山地区	48,601	88,944	92,572	△3,628	
南方地区	20,217	38,688	39,460	△773	R7.4.1時点
浄化槽(特・個排)	48,190	92,042	89,916	2,126	2,204基
合計	465,582	897,683	907,336	△9,652	

※流域関連特定環境保全公共下水道及び浄化槽については有収水量を記載。

◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
管路整備事業	7	353,453	3	10,425	0	1,044	341,984	3.2%
処理施設整備事業	6	795,755	3	514,888	0	4,813	276,054	65.3%

※金額は、工事+委託（事務費・人件費含む）の合計金額を記載。件数は、更新工事を除いた件数を記載。
※ポンプ施設整備事業については、令和8年度の予算計上が無いので状況報告から除く。

特記事項

1 汚水管渠改築工事が完了

5月期に登米幹線管渠改築工事(3工区)が完了しました。この工事は、過年度のTVカメラ調査において、管路の異常が確認されていた部分について、熱硬化性の樹脂により管路の内部をコーティングする反転工法により、更生(施工延長L=1,117.88m)を行ったものです。この工事をもって現時点における登米幹線の管渠改築は完了となります。今後も継続して老朽化が進んでいる管路の調査などを実施し、異常が確認された部分の改築を行ってまいります。

2 マンホールポンプ場の緊急点検を実施

5月期に米山町の桜岡第二地区のマンホールポンプ場において、マンホール内の満水警報が発生しました。現地を確認したところ、逆止弁に砂利やコンクリート片などの異物が挟まったことにより、弁体がしっかり閉鎖せず排水が逆流していたことが原因と判明しました。逆止弁を取り外して異物を除去し、清掃を実施したことにより症状は解消しました。今後も安全・安心を確保するため、適切な維持管理に努めてまいります。

公共汚水ますの照会状況 (5月末)
照会件数
102



【逆止弁に挟まった異物】